

## 予防安全アセスメントの公表方法について（案）

### 1. 基本的考え方

予防安全アセスメントの結果公表にあたっては、次の事項に留意し、下の「基本的考え方」に従うものとする。

- (1) 予防安全装置の普及促進に繋がるような公表とする。  
(装着車両で一定の評価を受ければ、非装着車両より安全性が高いというメッセージが寄せられるものとする。)
- (2) 評価を受けた予防安全装置が、評価点が低いために「安全ではない」というユーザーの誤認を招かないよう装置の性能差を強調した評価公表は行わない。
- (3) 複数の予防安全装置の評価結果の得点を合計した総合点を公表する。

#### 「基本的の考え方」







- ① 個別の装置の得点を合計した総合評価とする。(個別の点の公表も行う。)
- ② 全ての装置の評価において1点の重みを同じとする。
- ③ 評価を受け得点したものが、非装着車により評価を受けないものよりも必ずインセンティブが与えられる公表とする。(例：Euro NCAP のアドバンスト賞、お菓子のモンドセレクション)
- ④ 次年度以降も随時評価対象装置が追加されることを念頭とした公表方法とする。(例：点数が多くなるに合わせて、満点が増加していく方法や賞がグレードアップしていく方法など。)

### 2. 公表イメージ







基本的考え方を踏まえて、以下とする。

- ① 予防安全アセスメントでは、専用のロゴマークを使用するが、3段階の印(記号、文字等)を付記する。
- ② 同一車種でグレードにより複数の特典を得た場合は、高い方のロゴマークを使用できる。
- ③ ユーザーが全てのグレードが高得点と誤解しないよう「JNCAP 推奨グレード有」表示する。
- ④ アセスメントパンフレットでは、予防安全アセスメントの評価結果表を衝突安全アセスメント等の評価結果表と別に掲示する。
- ⑤ ロゴに付記する名称は、ユーザーが先進、安全、安心をイメージ出来るものとする。
- ⑥ 衝突被害軽減ブレーキの対歩行者等が導入される2016年度以降については、明確な差がわかる表記等への変更を検討する。

3. ロゴマークで差異があることを示す改正案

| 3   | 2   | 1   |
|---|---|---|
| <br>[JNCAP推奨グレード有] | <br>[JNCAP推奨グレード有] | <br>[JNCAP推奨グレード有] |
| <br>[JNCAP推奨グレード有] | <br>[JNCAP推奨グレード有] | <br>[JNCAP推奨グレード有] |

4. 2016年度以降の得点に対する変更案

| プラス   | ダブル プラス   | トリプル プラス  |
|---|---|---|
| 5~10  | 11~20   | 21~40   |
| <br>[JNCAP推奨グレード有] | <br>[JNCAP推奨グレード有] | <br>[JNCAP推奨グレード有]   |
| Shine Silver  | Champagne Gold  | Grand Gold  |
| 10~20   | 21~50   | 51~100  |
| <br>[JNCAP推奨グレード有] | <br>[JNCAP推奨グレード有] | <br>[JNCAP推奨グレード有] |

5. 名称（英語表記）の提案

| 名 称       | 英 語 表 記                                 |
|-----------|---|
| 先進安全大賞    | Advanced Safety Technology Award        |
| 先進安全支援大賞  | Advanced Safety Assist Technology Award |
| 先進安全自動車大賞 | Advanced Safety Vehicle Award           |